



人権啓発標語

『大丈夫?』 気にかけてくれるやさしさが 心の輪になる

菊陽中学校 1年 内賀嶋 琴羽(現在2年生)

「伝えたいただひとつのことを学習して」



一生懸命勉強して正しい判断力をもって勇氣ある私に

伝えたいただひとつのことを学習して、学んだこと、感じたことがあります。それは、「いじめや差別、うその情報は人の人生と生活を変える」ということです。石川さんは、村に住んでいてというだけでいじめられて「首すじがきたないね」とか「あそこの村のもんだもんなどひどいことを床屋さんや、おけ屋さんに言われました。他にも「電車でんぶく未遂事件」の被害者にされたり、学校の先生が一度も石川さんに教科書を読ませなかったり、証拠も

ないのに「狭山事件」の被疑者にされたりと、おかしなことばかりでした。狭山事件の判決は「無期懲役」になり、許せない気持ちでいっぱいになりました。そして、何の罪もない石川さんは、大事な31年間を刑務所で暮らします。仮出所した今もずっと「自分は犯人じゃない」と訴え続けています。石川さんの人生を変えたいいじめや差別、悪い噂などは絶対にいけないなと思いました。

先生から

基本的な人権を全く尊重していない悲惨な事件も、私たちの生活の中にある差別も共通することがあります。身の回りにおける差別を許さないかまを作っていくるように、一緒に取り組んでいきましょう。

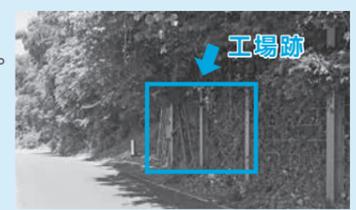
友達が苦手だからといって避けたり、陰口を言ったりしたことがあります。別の友達に相談したつもりだったけど、今ではよくなかったと反省しています。狭山事件の学習をしたり、町人権子ども集会に参加したりした今は、そういったことにも気づけるようになってきました。

ずっと「戦後」でありつづけるために

～町人権カレンダー8月より平和を考える～

8月の町の人権カレンダーを見ると「自分の言葉 自分の行動 みつめることから はじまる平和」の人権啓発標語(小6)があります。また、8月6日「ヒロシマ原爆投下」、9日「ナガサキ原爆投下」、15日「『終戦』記念日」の記載があります。これまで以上に平和について考えたい今年の8月ではないかと思います。

菊陽町にも、戦争の記憶と教訓を次世代に受け継ぐ「戦争遺跡・戦争遺産」があります。一つは「古閑原」飛行場です。大津町室・三本松、古閑原所在地で県道30号線に並行し東西方向に全長800m整備されていたそうです。大津秘匿飛行場とも呼ばれていました。あと一つは三菱大津地下工場です。大津の名称がありますが、当時の警察所在地で名称が決められていたようです。場所は津久礼今石の白川左岸の県道207号線の今石横穴群に併存して所在しています。「すぐ側には飯場がつくれ10軒ほどのバラックに朝鮮人100人以上が寝起きし、壕の掘削にあたっていた。地下工場は入り口が6箇所ほどあり、奥行きは20～30m以上もあった。中には旋盤が据えられており、実際に操業しトラックもはいていた。つくりは他の地下工場と同様で幅は4m、高さが3m程であった。」との記録があります(参考図書:「熊本の戦争遺跡」・「くまもとの戦争遺産」町図書館所蔵)。現在、入り口は封鎖されています。



三菱大津地下工場跡(津久礼今石)

菊陽町は「世界の平和と人類生存のため、世界のすべての国のあらゆる核兵器の廃絶と『非核三原則』の遵守を永遠に希求し、その目的にそう努力をする」と非核平和都市宣言をしています。

学校だより 51

菊陽西小学校

つながりあえるタブレット

菊陽西小学校(吉永公紀校長、児童数893人)でも、タブレットの活用が進んでいます。授業の中で必要に応じてタブレットを使うことで、自分の考えを「見える化」し、友達との考えの違いから多面的なもの見方ができるようになるなど、学びを深めるツールとなつています。また、家庭にいながらもZoomで教室とつながって一緒に学習をしたり、健康観察をしたりする取組も進めています。

夏休みもタブレットを調べ学習に使ったり、時には健康観察で子どもたちが互いの様子を知らせたりしながら、出会いやつながらを大切に、学びを深めていきたいと思



タブレットを活用して深まる学び

菊陽句会報

きくよう文芸 6月

夏落葉老ゆ身そそりて容赦なく
思ひ皆老いにつながらる更衣
吾が臣に国の宝や鯉帳
バラ園の香り纏いて美の世界
草取りを加はゆる家事の時間割
トンネルを抜ければ阿蘇路麦の秋
線香のかほりも清し夏来たる

紫藤 祥子
曾我 育代
曾我トモ子
米山るみ子
吉田 幸子
木村 信子
寺尾千代子
リフォーム匠の技よ夏浅し
青の空花は葉になり風になる
居を移しより濃き青へ額の花
ピクニック手を結びては離れては
みどりなす山懐へ更衣
生き様を巻き戻しをり夏来たる

短歌会

手毬花咲き極まりてこれまでと戸口の段を転がりてゆく
水口をいっばい開けても代掻きの水入り渡らず雨を待つのみ
花散りて緑濃き葉の静かなり働き終えし安らぎに似て
キャンディーを入れておきたい二つ三つ過去と未来のポケットあるなら
わが庭は狭しとばかりアジサイは群れ育ちたり色鮮やかに
乗り換えの改札口の並ぶさまICカードの音賑やかに
黄の蝶を取りて網ごと見せにくる飲ぶ声と黒い瞳が

有久 賢治
梅田 國雄
佐藤せい子
田中 成美
中村トシエ
馬場 礼子
松本 東亜